

挑む!

奈良でツアー・イベント企画

安達 えみさん(33)

人と人を結ぶ「ホトケ女子」



浜松市出身、東京造形大デザイン学科卒。2年前に奈良へ移住。フェイスブックページ「塗仏商店」ではイベントの告知もしている。

「ホトケ女子と行く、奈良再発見ツアー」「アラサー移住女子トリオが語る!『奈良暮らしのススメ』」

「エヴァンゲリオン」で知られるアニメ制作会社・ガイナックス(東京)に、8年勤めた。アニメの制作進行やイベントを企画する。美大出身の絵心を生かして観光マップをデザインしたり、ガイド役も自ら務めたりする。

映画祭の企画運営で調整力を身につけ、土地ごとの魅力を見いだしアピールする力を培ってきた。

僧侶、神職、仏師、宮大工、瓦職人、墨職人……。1300年続く文化都市を支える多様な人々に出会った。

「こんな面白い人たちのこと、伝えたいとモットーがない」。僧侶とカメラマンをつなぎ、境内や僧侶を被写体にした写真教室を開いたことも。興福寺の辻明俊執事(38)は「人をつなぐ能力がすごい。損得を考えずに行動するから、周りがほっとけない」と言う。

仏像をポップにデザインしたグッズを制作して販売する「塗仏商店」をフェイスブック上で運営する。活動が多岐にわたり、名刺に「奈良ひとり観光協会?!」と刷った。「人と人、縁と縁を結び、奈良の魅力を発信したい」

文・写真 宮崎亮

記者から

「誘われた飲み会は全部行く」とのこと。その「瞬発力」で、さらに奈良を元気にして欲しい。